

殺虫剤

農林水産省登録 第21267号

モリエート[®]SC

殺虫剤分類 4A

モリエートは住友化学(株)の登録商標

マツノマダラカミキリから
大切な松を守る!!

優れた後食防止効果

フロアブル製剤

臭いが少ない製剤

汚染問題が少ない

少量でコンパクト

マツノマダラカミキリから大切な松を守る

モリエート[®]SC

農林水産省登録 第21267号
成分:クロチアニジン(化管法1種)……………30.0%
水、界面活性剤等……………70.0%
性状:類白色水和性粘稠懸濁液体
毒性:普通物(毒劇物に該当しないものを指していう通称)
包装:500mℓ×20本

低薬量で優れた後食防止効果を示し、松枯れを予防

希釈性に優れ使いやすい

適用病害虫と使用方法

(2024年10月現在の登録内容)

作物名	適用病害虫名	希釈倍数	使用量	使用時期	総使用回数*	使用方法
まっ (生立木)	マツノマダラカミキリ成虫	800倍	3ℓ/本 (樹高10m)	成虫の発生期	4回	散布
		1,000倍		成虫の発生初期 及び 発生最盛期直前		
		100倍	3ℓ/10a			無人ヘリコプター による散布

※印は収穫物への残留回避などのため、本剤及びその有効成分を含む農薬の総使用回数の制限を示す。

⚠ 効果・薬害等の注意

- 使用前にはよく振って使用する。(沈殿)
 - マツノマダラカミキリ成虫防除は後食防止を目的とするものであり、成虫の発生直後又は発生初期に時期を失ないように散布し、更に20日後(成虫発生最盛期直前)にもう一度散布すると効果的である。
 - 散布液量は、樹高10mのまつ1本当たり3ℓを標準とし、木の大きさにより適宜増減し、樹冠部を中心に全面に散布する。
 - 使用量、使用時期、使用方法を誤らないように注意し、特に初めて使用する場合は、病害虫防除所等関係機関の指導を受けることが望ましい。
 - 激しい降雨の予想される場合は使用をさける。
- 〈無人ヘリコプター散布としての注意〉
- ・各散布機種 of 散布基準に従う。
 - ・散布機種に適合した散布装置を使用する。
 - ・散布液が漏れないように機体の配管、散布装置を十分点検する。
 - ・混用可能が確認されている農薬以外、原則として他の農薬との混用は行わない。
 - ・使用後の機体散布装置は十分洗浄し、薬液タンクの洗浄廃液は安全な場所に処理する。使用残りの薬液は必ず安全な場所に責任者を決めて保管する。空容器は放置せず、適切に処理する。

⚠ 安全使用上の注意

- 街路、公園等で使用する場合は、散布中及び散布後(少なくとも散布当日)に小児や散布に関係の無い者が散布区域に立ち入らないよう縄囲いや立て札を立てるなど配慮し、人畜等に被害を及ぼさないよう注意を払う。
 - 散布器具、容器の洗浄水は河川等に流さず、空容器等は環境に影響を与えないよう適切に処理する。
 - 桑葉にかからないように注意する。(蚕毒)
 - ミツバチに対する注意
 - ・巣箱及びその周辺に飛散するおそれがある場合には使用しない。
 - ・関係機関(都道府県の農業指導部局や地域の農業団体等)に対して、周辺で養蜂が行われているかを確認し、養蜂が行われている場合は、関係機関へ農業使用に係る情報を提供し、ミツバチの危害防止に努める。
 - 火災時は、適切な保護具を着用し消火剤等で消火に努める。
 - 漏出時は、保護具を着用し布・砂等に吸収させ回収する。
 - 移送取扱いは、ていねいに行う。
- 魚毒性等…使用残りの薬液が生じないように調製し、使いきる。散布器具・容器の洗浄水は、河川等に流さない。また、空容器等は水産動植物に影響を与えないよう適切に処理する。
- 保管…密栓し、直射日光をさけ、**食品と区別して**、冷涼な所。

■ラベルをよく読む。記載以外には使用しない。小児の手の届く所には置かない。 ■使用量に合わせ薬液を調製し、使いきる。
■空容器は圃場などに放置せず、3回以上水洗いし(洗浄水はタンクに入れる)、適切に処理する。

製造元

大地のめぐみ、まっすぐへ
SCC GROUP 住友化学
東京都中央区日本橋2-7-1

販売元

レインボー薬品株式会社
東京都台東区上野1-19-10
TEL.(03)6740-7777 FAX.(03)6740-7000